

会 議 録				
平成 2 5 年度第 6 回 社会教育委員の会議	日 時	平成 25 年 11 月 20 日(水) 午前 11 時 20 分～11 時 45 分	場 所	小金井市第二庁舎 8 階 8 0 1 会議室
事務局	小金井市教育委員会生涯学習課			
出席者	委 員	中村議長、原嶋副議長 樋口委員、石田委員、樹委員、本多委員、小山田委員、清水委員		
	その他 事務局	西田生涯学習部長 天野生涯学習課長、尾崎国体推進担当課長、大関公民館長、 上石図書館長補佐		
傍聴の可否	◎可 ・ 一部不可 ・ 不可		傍聴者数	0 人
傍聴不可 ・ 一部不可の場合の理由				
次 第				
1 協議事項				
(1) 小金井市教育委員会の基本方針及び教育施策について				
(2) その他				
2 報告事項				
(1) 平成 2 6 年度の会議日程について				
(2) その他				
会 議 結 果				
1 協議事項				
(1) 小金井市教育委員会の基本方針及び教育施策について				
(中村議長) 引き続きでお疲れであるが、第 6 回社会教育委員の会議を進めさせていただく。事務局からお願いします。				
(天野生涯学習課長) 会議後に改めて時間をいただいて申しわけない。本日の次第にある協議事項(1)小金井市教育委員会の基本方針及び教育施策について、今後の教育委員会のスケジュールの都合上、今年中に決めなければいけないということがあり、本日、急遽議題とさせていただいた。まず、資料の一番後ろの右上に参考と書かれた小金井市教育委員会の基本方針をごらんいただきたい。こちらは平成 2 4 年 2 月 1 4 日、小金井市教育委員会で決定したものである。教育委員会の各部署ではこの方針に基づき、毎年推進すべき施策について見直しを図っている。基本方針 1 から 3 までは学校教育部、基本方針 4 については生涯学習部に関わるものとなっており、基本方針 4 に関わる教育施策については、毎年 1 月に開催する社会教育委員の会議において協議していただき、その後、2 月の教育委員会で諮っていたところである。一方で、学校教育部に関わるものについては、市内小中学校の指導要領を作成する関係から 1 月の教育委				

員会で諮っており、結果として1から3までと4とで、別々に教育委員会に提出する形をとっていた。それについて提出の時期をそろえたほうがよいのではないかということがあり、1から3までについては先ほどの学校のスケジュールの関係上、後ろにずらすことはできないので、4を前にずらすことになった次第である。1月の教育委員会は14日を予定しており、1月15日の本会議で協議するのでは間に合わないので、本日、協議をしていただきたい。

では、教育施策について、今年度との変更点についてのみ簡単に説明する。変更した項目は、新旧対照表をごらんいただきたい。こちらについては変更のない箇所は省略という形で記載している。項目の番号については、右側の平成25年度の番号で説明する。

1点目の変更は、(3)スポーツ・レクリエーション活動の推進の⑤である。こちらはスポーツ祭東京2013が今年度終了したということで、削除するものである。2点目の変更点は、(4)文化財の保存と啓発活動の推進の④である。生涯学習課の事業として、名勝小金井（サクラ）復活プロジェクトがある。平成22年3月に策定した玉川上水小金井（サクラ）整備活用計画に基づいて実施しており、その中に人道橋の整備というものがある。具体的に言うと、小金井公園入り口前にある立体歩道橋を撤去して、平面交差の人道橋に架け替えるものであるが、現時点での予定では今年度中に歩道橋を撤去し、来年度新しい橋を架設する予定となっているので、今回このように改めたものである。3点目の変更は(5)公民館の充実の⑦である。こちらは皆様ご承知のとおり、貫井北町地域センターについては来年4月の開設が決まり、運営体制についても図書館協議会、公民館運営審議会の両方からの答申に基づき、NPO法人に委託するという形で既に決まっていることから、削除するものである。4点目は裏面をご覧ください、(6)図書館の充実の②である。小金井市立図書館運営方針について、平成25年4月1日付で改訂版が策定されており、現在はそれに基づいて推進されているところなので、このように改めている。5点目の変更は、同じく(6)図書館の充実の③である。こちらは3点目の公民館と同様の理由から削除したものである。なお、これに伴い以降番号が繰り下がっている。6点目の変更は、こちらと同じく(6)の図書館の充実の④である。社会教育委員の会議においては、第2次生涯学習推進計画について、長期総合計画の計画期間とそろえるために2年間延伸することを既に了承いただいているところであるが、第2次小金井市読書活動推進計画についても同様の理由により2年間の延伸を予定していることから、このように改めたところである。7点目の変更は、こちらでもまた同じく(6)図書館の充実の⑤である。こちらは③の削除に伴って番号が5から4へと繰り下がったもので、内容の変更はない。8点目、(7)社会教育施設の整備の④である。貫井北町地域センターの建設工事については今年度で完成予定のため、削除するものである。最後、9点目、同じく(7)の社会教育施

設の整備の⑤についてであるが、こちらは④の削除に伴い番号が⑤から④へ繰り下がったもので、内容の変更はない。変更箇所については以上である。本日、了承いただければ、これを教育委員会に諮る形になるが、最終的な決定は教育委員会になるので、今回こちらでこれでオーケーということはこちらになっても、その後でまた変わることがあるということだけ了承いただきたい。説明については以上である。

(中村議長) 今、天野課長から説明があった。新旧対照表に基づいての字句の訂正であるが、天野課長に配慮いただいて、事前に送付してもらっているので、皆さんお目通しいただいているということで、今回、時間を大分短縮できると思うが、皆さんご覧になったという前提で、意見はないか。よろしいか。

では、私から少し。確かに今回、新旧対照表で字句の訂正をいただいた件は、特に平成26年開館予定の貫井北町地域センターの関係で、図書館、公民館についての文言の訂正だと理解している。ただ、私は思うのだが、これをなくしてしまうと、例えば「実施してからスムーズな運営をするために」という文言を入れたほうがよいのではないか。全くなくしてしまうと、オープンしてからの事の重要性という、ここも大事だと思うが、ほかの委員の方、意見はないか。

(天野生涯学習課長) こちらについては、事務局で補足をさせていただくと、今回、社会教育委員の会議については全体を諮っている形になっているが、公民館の部分については公民館運営審議会、図書館の部分については図書館協議会で先行して協議をいただいているところで、それを経てこのような削除になっているので、その辺、もしそれぞれの事務局から意見があればお願いしたい。

(大関公民館長) 公民館からであるが、今、生涯学習課長が言ったとおりである。確かに議長が言われるとおり、それはごもつともである。ただ、公民館の充実、(5)の最初の基本施策のところを見ていただくと、③に事業実施には地域社会との連携に努め、団体、サークルやNPO法人等の諸機関、諸団体とも協力して充実を図るということをやっている。貫井北町の場合は⑦を削除してもここで補完ができると考えており、委員さんにもその旨を伝えて、了承をいただいているところである。

(中村議長) 図書館のほうはいかがか。

(上石図書館長補佐) 図書館館長補佐である。図書館のほうも図書館の充実の「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」利用できる図書館運営に努めるということと、2番の小金井市立図書館運営方針改訂版、こちらのほうにも文言として分室の充実、あと市民協働、市民と連携するという言葉も改訂版の中には入れてあるので、補完できると思っている。

(原嶋副議長) 内容の充実ということがそれぞれに書かれてある。この文章そのものは、整備は箱ものに近いので、それぞれの事務局から説明のあったよう

にフォローしてくださるといことなので、よいのではないか。

(西田生涯学習部長) 一言補足で申し上げますと、北町をある意味、特別扱いではなくて、ほかの図書館と同じ、公民館と全く同じ原則に基づいて運営するというで考えたので、特に取り立てて北町、そうすると北町をまた追っていかねばならなくなってしまうものも来年度以降出てしまうので、基本的に建物を建てた後はこれまでの方針に従ってやっていくつもりなので、図書館も公民館もそういう文言をなくしてしまったということである。

(中村議長) 了解した。ほかにこの件について意見はないか。

では、意見がないようなら、今、西田部長がおっしゃった方針のとおり、この文言でということ、あとその他で、貫井北町地域センター以外のところで何か字句、文言の訂正等必要な部分がある方、いらっしゃるか。皆さん異議なしと認めてよいか。

(「異議なし」の声あり)

(2) その他

(中村議長) 事務局から、その他はないか。

(天野生涯学習課長) 事務局のほうで用意した議題は他にない。

2 報告事項

(1) 平成26年度の会議日程について

(中村議長) では、協議事項はこれで終了ということで、報告事項(1)平成26年度の会議日程について。

(天野生涯学習課長) 事務局から報告する。来年度の予定について、皆様からいただいた条件をもとに、なるべく多くの方が出席できるということ、調整したので、報告する。会場の確保の都合上、現時点での予定をもとに集約したが、これから来年度の予定が決まる方、それから年度が変わってから予定が変わってしまう方等もいらっしゃるかと思う。その後の状況で出席できる方が少なくなってしまうようであれば、改めて調整をしたいので、まずは現時点での予定ということで確認をしておいていただきたい。なお、毎年11月ごろには本日同様、三者合同会議があり、先ほど公民館運営審議会の委員長がおっしゃったとおり、現時点で聞いている予定としては11月21日の金曜の午後になっている。ただ、公民館からは年度ごとにスケジュールの調整をしているということも伺っているので、万が一、またそちらの都合で変更になるようなことがあれば、わかり次第連絡したい。

それと、例年、視察を1回行っており、これまで第3回のおきにやってきたが、先ほどの報告によると、第2回の会議と三者懇談会の日程が重なっているため、事務局の提案としては、5月の第2回について、別の日程を組

んで視察に充ててしまって、この日程で会議室は押さえているので、第3回のほうは通常の会議をとるといった方がいいのかと考えている。いずれにしても、会場についてはこの日程、第1回から第8回まで全て確保できているので、これは今日すぐに決めなければいけないことでもない。また時期が近づいてから皆様にご協議いただければよいのではないかと思う。取り急ぎ、今日のところはこの日程で会議室が押さえてあるということだけ報告しておく。

(中村議長) 日程について、各委員の方から意見はないか。よろしいか。

(2) その他

ア 関東甲信越社会教育研究大会について

(中村議長) では、その他で報告事項が1件ある。

(石田委員) 名前を書き忘れたが、日光での研修の感想を報告させていただく。人身事故の影響で、日光に着いたのが予定よりはるかに遅れ、午後4時15分ごろであった。パネルディスカッションの途中から入り、翌日の分科会はちゃんと出ることができた。それでも自分の感じたことを少し書かせていただいた。成果については、こんなことを感じましたということを書かせていただいた。読んでいただければと思う。

(中村議長) 石田委員から、先般11月14日に行われた第44回関東甲信越社会教育委員研究大会・栃木大会についての報告を、書面でちょうだいした。

(小山田委員) 小山田である。補足として。石田委員と一緒に大会に参加させていただいた。早い電車で行ったのが幸運して、私は最初から出ることができたので、その部分だけということで補足する。最初は記念講演ということで、「二宮尊徳から学ぶ人づくり地域づくり」ということで、子孫の二宮総本家当主でいらっしゃる二宮康裕様から、二宮尊徳の考え方はもちろん、地域づくりとか、その他の事例を踏まえた話が前半にあり、その後がパネルディスカッションということであった。分科会のほうは、私は第5分科会の「未来を支える人づくり」という、「豊かな学びを創造する社会教育委員活動」というところに参加させていただいた。そこは栃木県の大学の先生とか、あと事例のほうは、埼玉県川島町というところで実際に社会教育委員の方々が自分たちでテーマを決めて調査をして、実践まで至ったという事例があり、社会教育委員の今後のあり方というところでは、非常に学ぶことが多かったという分科会であった。

イ 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会について

(中村議長) 続いて、小山田委員から第5ブロック研修会の報告をお願いできるか。

(小山田委員) 第5ブロックの研修会は11月2日の土曜日午後2時半で、調布市のグリーンホール小ホールで行われた。新しいスタイルということで、市

民からの公募による演劇をもとにして、その演劇を見た後に、そのテーマに基づいて会場とディスカッションをするという内容であった。演劇の内容というのは、いじめとか、自殺とか、少し重いテーマだったが、市民の若い方から年配の方まで参加されており、皆様アマチュアだとはおっしゃっていたが、非常にすばらしい芝居であった。その後の協議も実際の芝居に基づいてということで、かなり盛んに行われ、いじめだとか不登校、自殺という重いテーマではあったが、そういった中で社会教育として何かできるのではないかとということで、皆様共有し合えたのではないかと思う。

ほかに報告事項、各委員のほうからないか。

ウ 次回の日程について

(中村議長) では、天野課長、次回の日程は1月でよいか。

(天野生涯学習課長) 1月15日に第7回の会議を予定している。その前に小委員会があるが、小委員会の日程は今調整中である。1月15日が本会議なので、その前の週のどこかでということで、今、それぞれ委員の方に希望を伺っている段階である。

(中村議長) 1月15日は9時半からだったか。

(天野生涯学習課長) 9時半から801会議室である。

(中村議長) 15日の9時半から801。それで、1月の第2週、小委員会は各委員からの返事はきているか。

(天野生涯学習課長) 締め切りを来週末にしていたかと思っているので、それでまた集約してから、決まり次第すぐに連絡をさせていただく。

(中村議長) ほかに報告事項とか何か意見がなければ。

エ 開催通知及び会議録の作成について

(原嶋副議長) 今までそうかもしれないが、開催通知を書くときに、どういう議題なのかということも書いていただけると、皆さんがいろいろ思いを込めてこの会議に臨むことができ、深く討議ができるのではないかと思うので、これは今までもやっていたらと思うが、よろしく願います。

あと、これ(ボイスレコーダー)が回っているけれども、これは特に会議録を起こしてないのか。社会教育の会議は基本的に全部録っているのか。

(天野生涯学習課長) はい。基本的には全て録っている。全文筆記ではなくて、要点筆記なので、一応全部録ってはいるが、不要なところは議事録から落としている。

(原嶋副議長) これも会議録を起こすのか。

(天野生涯学習課長) これも正式な会議という位置づけでやっているのだから、起こすことになる。

(中村議長) もし間違っている点があれば、その後すぐおっしゃっていただいたら訂正していただけるという理解でよいか。

(天野生涯学習課長) 一応校正で確認していただいてから確定している。先日来、第4回と第5回の会議録を確認していただいているが、今後も同じような形をとっていく。

(中村議長) 他にあるか、なければこれで閉じてさせていただく。

以上